

令和2年度 福岡市立当仁中学校 英語チャレンジテスト結果

11月末日,3年生を対象に英語チャレンジテストが実施されました。本校の結果をガイドラインに沿って,お知らせします。



〈3年生の結果と今後の取組〉

3年生英検相当レベル別割合				
英検相当レベル	3級相当以上レベル	4級相当レベル	5級相当レベル	5級受検相当レベル
自校	60.0%	16.0%	24.0%	0%
福岡市	66.2%	21.5%	12.0%	0.3%
3年生分野別正答率				
分野	語彙	読解	リスニング	
自校	77.0%	68.2%	73.2%	
福岡市	83.3%	72.2%	78.2%	

英語科としての授業改善, 課題への取組

第2次福岡市教育振興計画では「グローバル社会を生きるキャリア教育の推進」として英語教育が推進され, 福岡市のめざす英語力を, 「令和6年度までに中学3年生で英検3級程度以上が75%以上」と定め英語チャレンジテストが実施されております。本校では, 上表の通りとなりました。文科省が目指す「中学3年生で英検3級相当以上が50%以上」は達成しました。引き続き, 福岡市がめざす英語力を保持する生徒の育成を目指し, 全学年で語彙力定着のための家庭学習の充実や, ネイティブスピーカーを効果的に活用した授業展開の工夫を図ります。語彙や文法の定着を図りつつ, 4技能(読む・聞く・書く・話す)を統合した活動となるように授業改善を行います。

また, スピーキングのパフォーマンス評価をネイティブスピーカーとともにを行い, 既習の表現を使って自分のことや意見を英語で表現し, 書いたものを人前で発表する活動を積極的に取り組んでいきます。

今後の授業改善, 課題への取組

- デジタル教材等を積極的に活用した授業を通して英語への興味・関心を高めていきます。
- 読解力をつけるために, 有名な物語や昔話の英訳文の音読や読解を取り入れていきます。また, 5W1Hを意識しながら読む活動や初見の英文を読む活動を積極的に取り入れます。
- 語彙運用能力を高めるため, 単なるスペリングコンテストではなく, 文章表現形式の出題で運用能力を高めていきます。
- テーマに即したまとまった英文を書き, 人前で発表する活動においてライティング力とスピーキング力の向上を目指します。
- ネイティブスピーカーの活用を推進することで, 聞く力をさらに伸ばす課題をたくさん取り入れ, 英語運用能力の基礎づくりに生かします。